

令和3年度 進路だより

わくわくワーク 第3号

令和3年10月29日
富山県立しらとり支援学校
進路支援部

秋が深まり木々が紅葉する時季を迎えました。今回は、8月と9月に行われた本校の進路支援に関する活動についてお知らせします。

「第1回インターンシップ推進委員会」

インターンシップ推進委員会は、児童生徒一人一人に応じたよりよい進路支援ができるように、福祉関係者や企業就労の支援者などの外部委員を交えて意見交換を行う委員会で、年2回開催されます。

第1回の委員会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、紙面による意見交換としました。「進路支援の取組」「昨年度の卒業生の進路先やアフターケアの状況」「在校生の第1回就業体験の評価と課題」について外部委員の方から意見をいただきました。各委員のご意見を一部紹介します。

手伝いについて

・家庭内で役割をもっているか、お手伝いをしているかについて重視されている事業所が増えているように感じています。しらとりでは、小学部から授業でお手伝いの学習に取り組んでいて早い段階の学習に好感が持てます。お手伝いが日常生活で自然にできるようになればいいと思います。

自己理解について

・早い段階で自己を知る学習をすることは、将来の夢を具体的に探す上で必要なことだと思います。

感染症対策について

・手洗い、マスク着用については事業所でも課題になっていると伺います。早い段階で習慣化することは就労にとっても本人にとってもメリットになるかと思いません。

大切だと感じること

・支援が困難なケースを見ていて感じることは、自信がなく、自己中心的な思考からの脱却ができてないことが多いので、働くことも大切ですが、まずは精神的な土台を作ることに重点を置いていただければよいと思います。

・本人のスキルアップのみならず、理解者、支援者を作っていくこと、人に好かれるようにする、笑顔で過ごせるようにすることが大切だと感じます。

外部委員の意見を受けて、就労について考えるだけでなく、笑顔で過ごすことができるように理解者や支援者を増やしていくことも大切だと感じました。

1月末には第2回インターンシップ推進委員会を行います。そこでは1年間の進路支援の取組を報告し、ご意見をいただく予定にしています。





「先輩こんにちは」



今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の関係で本校卒業生を招くことはできませんでしたが、企業、就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所、生活介護事業所での卒業生の仕事の様子や生活について、事前に取材をしたことを各学級で映像を見て学習しました。高等部の生徒たちは真剣に話を聞いたり感想を話したりして、有意義な時間を過ごすことができました。

先輩方の仕事を紹介します

〔勤務先〕 第一繊維工業有限会社（企業）

病院やホテル、介護施設のシーツや枕カバーの仕分け、仕上げのクリーニングの仕事をしています。職場の方と声を掛け合いながら仕事をしています。職場の方からは「質問や聞かれたことの受け答えがしっかりできています。自分の仕事が終わったら、『何かすることはありますか。』と聞くことができます。すばらしいです。」とされています。

〔勤務先〕 一般社団法人ほまれ ひまわりワーク清水元町（就労継続支援 A 型事業所）

検品、スーパーの品出し、野菜の皮むきの仕事をしています。職場の方からは、「頑張る姿勢がよいです。分からないことを分かったふりをせず、先輩たちに教わろうとするところがよいです。」とされています。

〔勤務先〕 社会福祉法人秀愛会 多機能型事業所ステップ（就労継続支援 B 型事業所）

除草、野菜の肥料まき、除雪などの仕事をしています。職場の方からは、「仲間と楽しく仕事をしています。やってみようというチャレンジ精神があります。仕事にとりかかる時間が早くなってきました。」とされています。

〔勤務先〕 特定非営利活動法人あかりハウス（生活介護事業所）

タオル畳みや配達の仕事をしたり、体操やパズルなどをして過ごしたりしています。職場の方からは、「人と関わることを楽しみながら過ごしています。食べ物の好き嫌いが少なくなり、体調がよくなってきています。」とされています。

仕事の継続について大切なことを紹介します。

＜先輩の話より＞

- 仕事で頑張っていること
 - ・集中して作業を続けること
 - ・規則正しい生活リズムで過ごし、体力をつけること
- 仕事で大変なこと
 - ・一日中立ちっぱなしで仕事をする時
 - ・苦手な仕事をする時
- 先輩にアドバイス
 - ・頑張って働くと給料がもらえて好きな物が買えるので頑張ってください。
 - ・苦手なこともチャレンジして、困ったときは先生に相談してください。



＜勤務先の方より＞

- 仕事をする上で大切なこと
 - ・一人で通勤できること、作業を早く覚えたり、製品を丁寧に仕上げたりすること
 - ・一生懸命働きたいという気持ちをもつこと
 - ・責任感をもって取り組むこと
 - ・家での手伝いは将来役に立つので習慣化すること
 - ・楽しみな時間を作ること

今回先輩や先輩の勤務先の方から教えていただいたことは卒業後の生活にとって大切なことを意識して、学校生活や学習に取り組んでいきましょう。